

- 各党派・新年のあいさつ…2、3面
- 議案の概要と審議結果…4面
- 平成24年度上半期 政務調査費と議長交際費の支出状況…4面
- 区政のここを問う！  
定例会での代表・一般質問…5～7面
- 委員会の活動状況…8面
- 請願・陳情の審査結果…8面

# 新宿区議会だより

発行：新宿区議会

☎(3209)1111(代表) 〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号  
ホームページアドレス：<http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html>

No. 257

平成25年(2013年)1月1日発行

あけましておめでとうございます



新宿駅周辺

新年の  
ごあいさつ



新宿区議会議長

宮坂 俊文

新年あけましておめでとうございます。区民の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、欧州経済危機の影響や近隣諸国との関係悪化など区政を取り巻く内外の環境には依然として厳しいものがありました。今年も、明るい展望が開けるようにと大いに期待をしております。

また、昨年のロンドンオリンピックでは、多くの日本選手が大活躍し、私たちが励まし勇気を与えてくれました。さらに京都大学・山中伸弥教授のノーベル賞受賞は、我が国の底力を示すとともに未来を照らす希望の灯火となりました。

一方で区においては、首都直下地震への備えを進めている最中に、全く想定をしていなかったことですが、区役所本庁舎の「所要の耐震性に疑問あり」との耐震診断結果を受け、耐震補強工事に着手いたしました。

このような中で新宿区議会といたしましては、引き続き議会改革に取り組み、切磋琢磨して資質の向上に努め、区民のみなさまの負託に応えるべく開かれた議会運営を目指して参る所存でございます。

年頭にあたり、新宿区の発展と区民の皆様のご多幸を心より祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

## トップニュース

第4回定例会で可決した主な議案

### 区長提出議案32件と議員提出議案1件の議案を可決

○名誉区民として、高階 秀爾氏(美術評論・文化振興)を選定

○平成24年度一般会計補正予算(第5号) 2億5,378万2千円

- ・小規模多機能型居宅介護施設、認知症高齢者グループホームの開設準備経費助成 1,380万0千円
- ・(仮称)新宿保健センター等健康推進施設の建設に伴う経費 2億1,121万7千円
- ・愛日小学校の擁壁等改修工法の変更に伴う設計委託料の減額 △4,896万3千円
- ・愛日小学校の建設に伴う設計委託料等の経費 3,042万4千円 など……………関連記事 4面



新宿区立林芙美子記念館

### 今定例会で議決した 意見書(要旨)

意見書の全文は、区議会ホームページをご覧ください。事務局までご連絡ください。

#### 米軍兵士による事件への 対応に関する意見書

沖縄県で米軍兵士による強制的な性行為事件が発生し、在日米軍は、全兵士へ夜間外出禁止令を出しましたが、これを全く無視する形で再び事件が起きました。

日米両政府は、遺憾の意を繰り返して、米軍は、綱紀粛正の徹底を発表しましたが、実効性がないことは明らかです。

沖縄県民の我慢は限界を超えており、基地の全面撤去を求める声も上がっています。

沖縄県議会は、「相次いで発生した米軍兵士による事件への対応に関する意見書」と同「抗議決議」を全会一致で採択しています。

新宿区議会は、日米間の友好関係維持のため、日米地位協定の抜本的見直しや兵士の外出禁止令の強化等、実効性のある対応をとるよう国会及び政府に求めました。

新宿区民として誇れる

まちづくりを目指します

自由民主党新宿区議会議員団

新年あけましておめでとうございます。東日本大震災の被災地の復興は遅々として進まず、見渡す限りの空き地に廃墟が残る状況であります。一日も早い復興が待たれます。...

Portrait grid for Liberal Democratic Party members including 下村 治生, 深沢としさだ, 宮坂 俊文, 吉住 はるお, 真一 ひやま, etc.

命を守る防災・減災対策の強化に全力を注ぎます

新宿区議会公明党

新年、明けましておめでとうございます。時代の大変換期にある中、区の財政状況が厳しさを増すなど、区政を取り巻く環境は大きく変化してきています。...

Portrait grid for Komei Party members including 中村しんいち, 赤羽 つや子, 小松 政子, 鈴木 ゆきえ, 有馬としろう, etc.

新年を迎えて 各会派あいさつ

区民が大きな感動と希望を実感出来る 心豊かな地域社会の構築を

民主・無所属クラブ

明けましておめでとうございます。昨年のロンドンオリンピックでの日本選手団の活躍に、閉塞状況に陥っている日本社会全体が大きな歓喜に包まれました。...

Portrait grid for Democratic and Independent members including 副幹事長 平間 しのぶ, 幹事長 志田 雄一郎, etc.

皆様との情報共有を大切に 改革を進めるため果敢に挑戦します

新宿区議会無所属クラブ

Portrait grid for Independent members including 幹事長 えのぎ 秀隆, のづ たけし, etc.

将来にわたり持続可能な財政運営を目指し 安心して暮らせる社会を実現します

区民主権の会

Portrait grid for Independent members including 幹事長 根本 二郎, おのけん一郎, etc.

生命とくらしを守る区政実現に向け 区民と共に全力で取り組みます

社会新宿区議会議員団

Portrait grid for Social Shinjuku members including かわの 達男, etc.

子どもからお年寄りまで、安心して住み続けられる新宿に力を尽くします

日本共産党新宿区議会議員団

東日本大震災と東電の原発事故から間もなく2年が経ちます。放射線汚染の問題など、今も不安が続いており、「原発即時ゼロ」に向けて、新宿区でも「創エネ」など積極的な取り組みがますます必要です。...

Portrait grid for Japanese Communist Party members including 副幹事長・政調会長 川村のりあき, 副団長 阿部 早苗, etc.

議長 宮坂 俊文

副議長 赤羽つや子

Portrait grid for Speaker and Deputy Speaker including 佐藤 佳一, あざみ 民栄, etc.

凡例 (Legend) table with columns for 会派役職, 氏名, 当選期数, 住所, 電話番号

一人でも出来る 一人だから出来る 花マルもらえる新宿に 新宿区議会花マルクラブ

Portrait grid for Flower Mark Club member including なす 雅之

平成25年第1回定例会のお知らせ (Notice of the 1st Ordinary Meeting of the Council for Heisei 25)

Additional meeting information and contact details including dates, times, and contact numbers.

議案の概要と審議結果 (賛成…○、反対…×)

会派略称 自 民=自由民主党新宿区議会議員団 公 明=新宿区議会公明党
共 産=日本共産党新宿区議会議員団 民 無=民主・無所属クラブ
無所属=新宿区議会無所属クラブ 主 権=区民主権の会
社 会=社会新宿区議会議員団 花 マル=新宿区議会花マルクラブ
み 無=みんな・無所属の会(11/21付けで「新宿区議会無所属クラブ」に名称変更)

○平成24年第1回臨時会 (11月15日)

Table with 10 columns: 議案名, 概要, 自民, 公明, 共産, 民無, み無, 主権, 社会, 花マル, 議決結果. Row 1: 区長提出議案 予算(1件) 平成24年度新宿区一般会計補正予算(第3号) 補正予算額: 3億5,167万8千円...

○平成24年第4回定例会 (11月30日~12月11日)

Table with 10 columns: 議案名, 概要, 自民, 公明, 共産, 民無, 無所属, 主権, 社会, 花マル, 議決結果. Rows include: 専決処分, 予算(4件), 条例の改正(12件), 区長提出議案(32件), その他(11件), 人事の同意(4件), 議員提出議案意見書(1件).

【○】は一人欠席

平成24年度上半期 政務調査費の各会派収支報告 (平成24年4月~9月分)

Table with 10 columns: 会派名(人数), 収入, 調査研究費, 研修費, 会議費, 資料費, 広報費, 事務費, 人件費, 支出合計. Total income: 34,200,000; Total expenditure: 25,881,262.

※収入...区が会派に対して交付した金額。月額15万円に会派の人数を乗じた金額です。
※年度末に残額[収入-支出合計]が生じた場合は、区に返還されます。

- 政務調査費とは 地方自治法に基づき「新宿区政務調査費の交付に関する条例」を制定し、議員(会派)の調査研究に必要な経費の一部として、区が会派に交付しています。
●政務調査費は、次の使途に用いることはできません。
1 政党活動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人の利益のために要する経費としての支出
2 日当(1日あたりの決まった手当)としての支出
3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出
4 交際費に要する経費への支出(結婚式の祝い金、香料、見舞金等)

政務調査費支出項目
調査研究費 区の事務及び地方行政に関する調査研究及び調査委託に要する経費
研修費 研修会及び講演会の実施に必要な経費並びに他団体が開催する研修会、講演会等への所属議員及び会派の雇用する職員に参加に要する経費
会議費 調査研究のための各種会議に要する経費
資料費 調査研究に必要な資料の作成及び図書、資料等の購入に要する経費
広報費 議会活動及び区政に関する政策等の広報活動に要する経費
事務費 調査研究に係る事務遂行に必要な経費
人件費 調査研究を補助する職員を雇用する経費

平成24年度上半期 議長交際費支出状況 (平成24年4月~9月分)

Table with 8 columns: 支出先, 支出項目, 会費(件数, 金額), 見舞い(件数, 金額), 弔慰(件数, 金額), 合計(件数, 金額). Total amount: 130,000.

- 議長交際費とは 円滑な議会運営を図るため、議長が区議会を代表して出席する各種行事や接遇・儀礼など交際上必要な経費です。
●毎月の執行額については 月ごとの支出状況を区議会ホームページでも公表しています。平成21年4月分以降をご覧ください。

『新宿区議会議員政治倫理審査会』の審査結果
平成24年9月4日付けで、沖ともみ議員に関して「新宿区議会議員政治倫理審査会」に基づき審査請求書が提出されました。
「新宿区議会議員政治倫理審査会(計6回開催)」では、政治倫理・法令遵守・生活実態を論点とし、陳述書や資料、沖議員への事情聴取等により審査を行い、その結果を11月5日、議長に報告しました。
【審査請求の内容】
沖議員は、住民登録をした場所と実際の住所が異なる状態を放置し、転居手続を怠り、その結果、居住歴のない住所で新宿区議会議員選挙に立候補したことについて実態を問われるなど、区民の信頼を大きく損なったことについて道義的責任がある。
【結論】
被選挙権を満たすための居住要件の存否を疑わせるような行為をし、審査会でも十分な説明をしなかったことから、沖議員には、重い道義的責任がある。
【議会への報告】
1 沖議員に、猛省を促すと同時に、議会において、公開の場でより具体的に説明する機会をつくる。
2 区議会議員立候補者に、居住実態を問われるなど区民の信頼を大きく損なうことがないよう、法律を遵守し、政治倫理に基づく行動をとるよう啓発する。
なお、区議会ホームページでも審査会の会議概要や報告書をご覧ください。

# 区政のこころを問う

## 「漱石山房」復元と管理運営

区民主権の会

代参顧問



根本 二郎

**質問** 夏目漱石生誕150周年にあたる2017年に向け「漱石山房」の復元を含む記念館整備が検討されている。①忠実な復元と、これから50年・100年の歴史に耐えうる施設の検討を。②完成が第一歩であるとの意識で、NPOや愛好家の研究拠点となり、成長・進化できるような管理運営の検討を。

**答弁** ①(仮称)漱石山房記念館整備検討会の中で最も適切な復元手法を検討する。②日本初の



漱石山房の書齋にて…大正3(1914)年  
(「漱石寫真帖」松岡讓編・第一書房より)

## 劇場法の制定と区の文化施策

自由民主党新宿区議会議員団 代参顧問



下村 治生

**質問** 「新宿区文化芸術振興基本条例」に基づく「文化芸術振興会議」の活動は、施策の推進に大変重要。①振興会議に、「新宿文化センター」が目指すべき方向や戦略的に育成すべきことへの意見を聴くべき。②「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」は、劇場等に芸術の創造や発信拠点の機能を持たせ、地域づくりの推進を目的とし、国や自治体に人材

の養成や財政面での助成等を求めている。文化センターの新宿らしさを目指した運営のため、芸術監督等の専門家の配置を。③民間事業者とともに、新宿にふさわしい大衆文化や多様な文化芸術の発表拠点を提供すべき。

**答弁** ①「文化芸術創造のまち新宿」の実現には、文化センターの役割が重要。振興会議で文化センターのあり方を重点的に審議する。②専門知識・能力を持つ人材の配置・育成を検討する。③日本芸能

実演家団体協議会との協働事業「とっておき街角スポット」で、公共的空間での文化芸術に触れる機会の創出と地域活性化を図っている。アーティストと発表場所とのコーディネートを進める。

## 震災後の復興対策

**質問** 新宿自治創造研究所の報告では、区の住宅の2分の1以上が賃貸の集合住宅である。①過去の大震災を教訓に、区の特

性である繁華街や多文化共生の対応も含め、災害直後から発生する住宅・建物に関連した問題を研究すべき。②弁護士会との災害時協定の他にも各分野の専門家集団との無料相談協定を。

**答弁** ①区特有の状況を踏まえ、過去の事例を調査し、弁護士や一級建築士等の意見を聞き対応を研究する。②被災後、区民が早く生活を立て直すためには、多方面の専門家と連携し、緊急時には専門性を生かした相談等につなぐことが重要。今後も、専門家団体との協定締結など、連携を推進する。

## 安全なまちづくり

安全安心条例の改正

**質問** 「新宿区民の安全・安心の推進に関する条例」施行から9年が経過した。犯罪認知件数は減少傾向



新宿駅周辺の安全・安心の実現を!

だが、区民意識調査では、依然として区民の体感治安への関心が高い。①新宿駅周辺の客引き行為は、優良店舗の営業を著しく妨げるばかりではなく、若い女性やファミリー層を街から遠ざけている。条例に「客引き禁止条項」を加え、実効性を持たせるために地域や警察等と連携すべき。②壁面の落書き消去は、景観と体感治安の向上に効果的である。区の積極的な姿勢として禁止条項の追加を。

**答弁** ①警察の取締りと商店街等の自主規制・環境浄化パトロー

## オリンピック・パラリンピックの東京招致とスポーツ推進について

新宿区議会公明党 代参顧問



鈴木 ゆきえ

**質問** 子供や若者達のために、オリンピック・パラリンピック開催を実現させたい。東

**答弁** ①グッズ配布やポスター掲出などPR活動をしてきた。都や地域団体とともに積極的に取り組む。②間近で競技に接し、感動と希望を得ることが、子供にとっては大きな心の財産となり、国の将来にも非常に有益。雇用創出等の経済波及効果が地域経済の活性化にも寄与する。

## 「おたふくかぜ」「水痘」ワクチン接種に公費助成を

**質問** 「おたふくかぜ」と「水痘」のワクチン接種は、予防に大変有効であると認められているが、任意接種で費用が全額保護者負担となるため接種率が低迷している。①他区でのワクチン接種の公費負担状況は。②多くの子どもが接種できるように公費助成制度の早期実現を。

**答弁** ①23区の予防接種の公費助成状況は、「おたふくかぜ」は11区、「水痘」は12区で、接種費用の概ね半額程度を助成している。②接種費用の一部公費負担について検討を進める。

## 公園の活用について

**質問** 新宿中央公園内の多目的広場では、ボールを使用できない。指定管理者制度導入を機に、フットサルコートの設置等の有効活用をしてはどうか。

**答弁** 多目的広場は、構造や重量制限のため、防球ネットの設置が困難だが、技術的な課題を検証して、都や指定管理者の協力を得ながら検討する。

## 学校の部活動の支援強化について

**質問** 部活動は、学習指導要領

に明記され、その役割が認識されている。教員の負担軽減のためにも支援体制を整えるべきである。①教員の負担軽減への取組みは。②顧問の教員と外部指導員の処遇改善を。③新宿未来創造財団の「生涯学習指導者・支援者バンク制度」を拡充し、外部指導員の人材確保への支援を。④コーチ派遣企業等への委託による支援についての考えは。

**答弁** ①外部指導員に指導の補助をお願いするなど、運営の工夫や人材情報提供等の支援をしている。②都教育委員会に手当増額等の改善を要望していく。外部指導員への謝礼は、各校の状況をみて、年度途中の再配分など効率的な執行に努める。③財団では、来年度から登録者情報の検索機能の充実・強化を行い、学校が使いやすい工夫をする。④学校や保護者の意向、経費負担など課題はあるが、教員の負担軽減だけでなく、生徒の技術向上の方策でもあることから、他区の取組み状況等を注視する。

この他に、「子ども子育て事業」「インクルーシブ教育システムの構築」について質問がありました。



スポーツで元気な新宿を!

待機児童の解消と区立保育園の子ども園化

日本共産党新宿区議会議員団 代表 雨宮 武彦



雨宮 武彦

質問 11月1日現在の待機児童数は、昨年同時期より大幅に増加している。①待機児童の解消策と見込みは。②即実行できる対策として、休園中の幼稚園施設を活用した保育ルームなどの緊急整備を。③ア「子ども子育て関連3法」成立後に国から示された支援給付の対象では、認証保育所の位置付けが不明確である。待機児童は、認可保育園の増設により解消するよう計画の見直しを。(イ)中央図書館移転後の活用方針(案)として示された「介護保険施設及び保育施設の一体整備」での私立認可保育園の設置に早急に着手すべき。④子ども園への保護者の理解が進んでいない。保育園の子ども園化は一旦白紙に戻し、就学前の保育・教育について時間をかけて話し合い、合意を形成していくべき。

回答 ①今年度は、68人の定員増を行った。25年4月は、前年比で180人の受け入れ枠増を行うが、0〜2歳の子どもの数や共働き世帯の割合が増えていることから予断を許さない状況と考える。②来年度開設に向け、落合地区で学校側と調整している。活用できる区有施設の検討を積極的に進めていく。③ア東京都や他区と連携して、認証保育所を法的給付の対象とするよう国に強く要望し、認可保育所基準への適合が可能な認証保育所には、認可化への支援を進め

る。国の保育緊急確保事業の活用には、第二次実行計画のローリングが必要と考えている。(イ)活用方針(案)を地域の皆様に説明し、意見を踏まえて方針を決定する。地域図書館と同様に28年度開設を目指す。④子ども園化については、丁寧に保護者に説明するとともに、国の動向を踏まえて進めていく。



子ども園化は保護者の理解を得てから!

生活保護行政について

質問 ①国の行政刷新会議では、生活保護受給者の医療扶助や生活扶助・住宅扶助のあり方が議論された。受診回数の制限、一部自己負担化など制度変更への区の見解は。②必要な方が制

度から漏れないように、あらゆる部署が心を配る必要がある。どのように対応しているのか。

回答 ①毎日治療を要する病气や命にかかわる受診を抑制してしまう恐れがあることから、慎重な議論が必要であると認識している。②「いのちのネットワーク」を活用して、経済的困窮などで支援を要する方をセーフティネットにつなげるよう、あらゆる

る部署が気づきを支援につなげて漏れない対応をしている。いわゆる「ごみ屋敷」問題の解決について

質問 「ごみ屋敷」に関する苦情が増加し、その対策が課題となっている。足立区では、老朽建物の適正管理に関する条例や生活環境の保全に関する条例を

制定し、経費を区が一定補助成して実行性を担保している。条例制定への進捗状況は。

空き地・空き家等の対策を

民主・無所属クラブ 代表 志田 雄一郎



志田 雄一郎

質問 空き地・空き家等の管理は、所有者・管理者の責任で行うことが大原則だが、生活環境上数多くの問題が生じており、全国で50を超える自治体が空き家等に関する条例を制定している。①新宿区にも「空き地及び空き家対策連絡会」が設置された。危機管理課・生活環境課・建築指導課によるプロジェクトチームでの検討状況は。②早急

に実効性のある条例制定を。

回答 ①所有者が特定できない場合の調査方法・範囲や緊急措置の基準、所有者が適正管理の依頼に応じない場合の処置について、分析・検討を行っている。②平成25年第2回定例会への上程に向けて取り組んでいく。

区立幼稚園のあり方の見直し方針(案)

質問 廃止対象園を戸塚第一・大久保・余丁町・早稲田の4園とする方針案に対して、区民から数多くの不安の声が挙がった。

制定し、経費を区が一定補助成して実行性を担保している。条例制定への進捗状況は。

回答 空き家に関する相談・苦情対応等から現状や課題を整理し、検討している。空き家対策条例は、老朽家屋の現況調査結果や他自治体の状況も踏まえて、平成25年第2回定例会への上程に向けて取り組んでいく。

①方針案を示してから、保護者や議会への説明を経て、方針を決定しようとした過程があまりに拙速である今回の進め方への見解は。②保護者や地域の方々が長年培ってきた廃止対象園の特色を次世代にどのように継承していくのか。③提案に対するこれまでの様々な意見をどのように方針案に反映させるのか。

回答 ①該当する園の保護者に不安を与えてしまったことについては、配慮が不足していたと認識している。②各園の特色ある取組みは、存続園で区立幼稚園共通の財産として継承していく。③陳情や説明会での意見を十分踏まえ各園の状況を勘案しながら検討していく。



区立幼稚園のあり方の見直しは関係者の声に耳を傾けて!

他区との連携で事務の効率化を

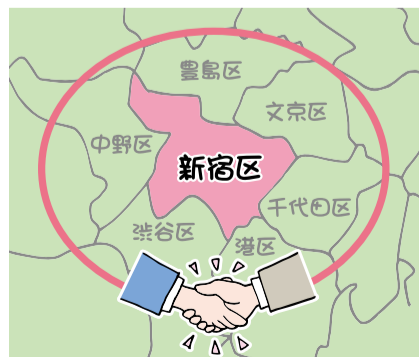
新宿区議会無所属クラブ 代表 えのき 秀隆



えのき 秀隆

質問 昨年度の地方自治法の改正により、効率的な行政運営や小規模市町村の事務の補完を可能とするため、行政機関の内部組織等も共同設置が可能となっている。柔軟な思考をもって、他区と同様の事業は、できる限り共通化・共同化を試みるべき。隣接区ともにメリットを享受できる広域的な取組みへの考えは。

回答 既に近隣区と様々な分野で取組みを行っている。共通化・共同化を図れる事務は、今後も柔軟に対応するとともに、国や都からの事務移管を進める観点から、広域連携も有効な手段の一つとして取り組んでいく。



近隣区との連携で効率的な取組みを!

集中豪雨に対応した「治水対策」

社会新宿区議会議員団 代表 かわの 達男



かわの 達男

同じ会派の同志である山田啓史さんが亡くなりました。活躍が期待されていたのに残念です。ご冥福をお祈りいたします。

質問 「中小河川における都の整備方針」では、神田川等の目標整備水準を50mmから75mmに引き上げる豪雨対策が示された。①優先して対策すべき神田川・妙正寺川の整備計画は。②河川と下水道等との連携による内水対策は。③「新宿区洪水ハ

ザードマップ」に基づく避難計画の周知を。

回答 ①都に、早期の治水対策を要請。②透水性舗装や公園への貯留施設等を整備。流域対策に積極的に取り組む。③訓練等で啓発し、避難を周知徹底する。



豪雨による水害への着実な対策を!

### 中山区長は幼稚園廃園でドクターストップせよ

新宿区議会花マルクラブ

代多 學 詞



なす 雅之

**質問** ①区長が掲げる子ども園化の方針に固執せず、幼稚園の廃園問題には、ドクターストップをかけるべき。区立幼稚園廃園計画は白紙に戻し、区民の声を聴き廃園基準を決めるシステムをつくるべき。②3歳児保育検討委員会の報告では「将来を見通した施策が必要」とされているが、区立幼稚園廃園計画は当時から見ると後退している。

**答弁** ①教育委員会で取り組ん

でいる区立幼稚園のあり方の検討は、よりよい教育環境への適正規模・適正配置を目指したものと認識。子ども園化の推進は、地域のニーズを考慮しながら将来を見据えて取り組んでおり、区民・保護者の声を尊重しながら進めていく。②報告から20年が経過し、当時と環境が大きく変化している。就学前児童の保育・教育は、公・私立の幼稚園・保育園子ども園が連携して、地域のニーズに効果的に対応していくことが肝要である。

## 一般質問



主権 おの けん 一郎

### 学童保育の安全確保を

**質問** 国は学童保育での死亡や重篤事故が年間227件と発表された。安全面への不安の声が上がっている。①区での事故現況は。②指導員の法的配置基準が

**答弁** ①重篤事故事例はないが、児童への指導や事故防止研修の充実等安全への配慮を徹底する。②国・区の基準で有資格者を配置している。十分な職員配置で質の高いサービス提供に努める。



自民 池田 だい 一 すけ

### 大久保地域の幼児教育・保育について

**質問** 外国にルーツを持つ子どもを多く受入れてきた大久保幼稚園には、地域の協力や保育園との交流により培って

きた特長がある。(仮称)大久保第二子ども園が地域の特性や独自の教育手法を活用するよう運営指導を。

**答弁** 地域の人々が育んできた多文化共生の取組みを大切にしながら、地域の特性に合った運営ができるよう取り組む。



公明 北島 敏 昭

### 避難所防災訓練のあり方について

**質問** ①地域が一体となって総合的な避難所宿泊訓練を毎年開催できるよう取り組むべきでは。②避難所の環境整備として、全

ての体育館にエアコンの設置を。

**答弁** ①各部署が連携を強化し、避難所運営協議会を中心に学校・PTA・おやじの会等と協力し、実施に向け取り組む。②構造上の課題等、各校の状況等により、大規模改修の時期を捉えて慎重に検討する。



共産 阿部 早 苗

### あゆみの家の職員体制の充実を

**質問** 指定管理者による新規事業「土曜ケアサポート」が開始された。職員の負担増加による平日への影響を保護者は心配して

いる。増員を事業者と話し合い、指定管理料の増額をすべき。

**答弁** 事業者と綿密な打合せを行い、安全第一で運営している。23年度比7名の常勤職員を増員した。増員予定はないが適正な労働環境の確保を指定管理者と十分に協議し事業実施に努める。



民無ク 平間 しの ぶ

### (仮称)戸山公園箱根山地区多目的運動広場の整備

**質問** 区民が待ち望んでいる総合運動場の整備について、①都合の交渉の進捗状況は。②整備

後の利用方法や運営の変更点は。

**答弁** ①都に整備を強く要望し、計画に変更がないことを確認した。②現在の機能を保ちつつ、誰もが気軽に利用でき、より快適に多目的・多目的に使用できる運動広場として整備するよう都と連携・協議を進めていく。



無所属 のづ た け し

### 選挙の啓発について

**質問** 参議院選挙の比例代表選出は、衆議院と異なる非拘束名簿式で、候補者の政党名でも個人名でも投票でき、個人名で投

票された票は、所属政党にカウントされる制度であるが、認知が進んでいない。制度的な仕組みも啓発する必要があるのでは。

**答弁** 広報しんじゅくの選挙特集号や区のHP等で衆議院選挙との違いをはっきりさせ、有権者に分かりやすく啓発していく。



自民 ひやま 真 一

### 協働事業提案制度

**質問** 区とNPO等が対等な立場で課題を共有・解決するには、地域づくりへの支援が必要。①NPOと区では、事業の進め方への認識が違う場合がある。

双方が事業の当事者として協働する場を。②事業終了後の成果の活用は。

**答弁** ①「新宿NPO協働推進センター」を活用した意見交換の場の設定や実施場所への区職員の派遣等で双方の認識を深める。②協働事業の成果と課題を検証・共有し、区の事業として継続する等の活用を検討していく。



公明 豊島 あ つ し

### 防災黄色旗による防災訓練と地域コミュニケーションについて

**質問** ①榎町管内では、「無事」と書かれた黄色旗を各戸に配り、実践的な防災訓練を実施し

た。出張所の役割は。②職員のファシリテーション能力の育成を。

**答弁** ①準備段階から関わり、町会の自主的な取組を側面から支援した。②地域活動での合意形成等をサポートし、組織・参加者の活性化や協働の促進を支援する中で能力を高めていく。



共産 あ ぞ み 民 栄

### 愛日小学校の建替え問題

**質問** ①建替え準備協議会とは別に説明会の開催も必要では。②選択変更希望者への対応は。③旧市ヶ谷商業高校施設を借用で

を単位とした謎解きゲームなどの遊び心を交えた「歩く」イベント事業を実験的に実施してみてもどうか。

**答弁** 関係部署間で連携し、地域のお祭りや商店街との取組みへの支援を強化して「歩きたく」なるまち新宿の実現を目指す。



自民 桑原 羊 平

### 「歩きたくなるまち新宿」について

**質問** 来街者、地域の商店街等、両者にいい影響が波及するような新しい広域的な仕組みが必要。一定規模のエリア

健康増進遊具等、設備の充実を。

**答弁** ①民間事業者と連携して見守りの輪を広げて強化し、周知する。②トイレ等のバリアフリー化を行ってきた。健康遊具は、22園に89基設置し、今年度は地域の要望で「かば公園」に3基設置予定。今後も充実に努める。



公明 野も と あ き と し

### 高齢者福祉の充実を

**質問** ①孤立死等の対策として、乳製品や新聞の販売店等の協力による見守り活動を。②公園利

用促進のため、バリアフリーや

## 議員研修会を開催

### 『大都市制度を巡る論議の動向について』

11月29日、(公財)特別区協議会・総務部長の志賀徳壽氏を招いて研修会を行いました。

「都区制度の現状」、「地方分権改革と大都市制度を巡る動き」、「特別区のこれから」を中心に解説いただき、特別区が抱える基礎自治体としての制度的課題への理解を深めることができました。



※【ファシリテーション (Facilitation)】人々の活動がうまく進むように、会議への参加を促したり、発言者に自分の意見をきちんと言わせ、話の流れを整理したり、議論の内容に公平な立場で納得できる合意に至るように支援する技術の総称。その役割を担う人をファシリテーター (Facilitator) という。

# 委員会の動き

## 区役所本庁舎耐震補強工事等事業者の選定に要する経費を含む補正予算などを審査

総務区民委員会

●専決処分で既に執行されている衆議院議員選挙関連の予算の承認を求めた議案、来年度に開設する「新宿NPO協働推進センター」や「中村葬(つね)アトリエ記念館」など4件の指定管理者の指定についての議案、追加議案7件など14件の審査を行い、全員賛成で可決しました。

## 指定管理者に関する議案や陳情などを質疑

福祉健康委員会

●今定例会では、追加3件を含む議案9件のうち、「中落合子ども家庭支援センター」の開館時間延長の条例改正や(仮称)新宿保健センター等健康推進施設の建設などに係る一般会計補正予算など8件は、全員賛成で可決しました。「東五軒町地域交流館・児童館」の指定管理者の指定についての議案は、賛成多数で可決しました。

●新たに付託された2件の陳情のうち、「東五軒町

## 新宿中央公園、リサイクル活動センターの指定管理者を決定

環境建設委員会

今定例会では、6件の議案を審査しました。「新宿区リサイクル及び一般廃棄物の処理に関する条例の一部を改正する条例」は、廃棄物の処理手数料の改定及び事業系有料ごみ処理券の額面を変更するものであり、賛成多数で可決しました。その他の議案は、すべて全員賛成で可決し、東京二十三区清掃協議会規約の一部変更、新宿中央公園

## 新宿区立女神湖高原学園の指定管理者を決定

文教委員会

今定例会では、議案6件と継続中の陳情2件を審査し、2件の報告を受け質疑を行いました。

●議案になって「新宿区立女神湖高原学園」の指定管理者は、前期に引き続き(株)フジランドが選定されました。選定経過の資料に基づき審査を行い、全員賛成で可決しました。愛日小学校建替えの設計委託料等の補正予算の

## 中小河川の今後の整備のあり方などについて

防災等安全対策特別委員会

今定例会では、2件の報告を受け、質疑を行いました。「東京都内の中小河川における今後の整備のあり

間50mm降雨」から、流域・河川ごとの特性を踏まえ、区部では「時間雨量最大75mm」、多摩部では「同65mm」に引き上げられたとの説明を受け、目標引き上げの評価や具体的な整備方法などについて質疑を行いました。

## 地域自治組織・住民投票条例について、他自治体の例も参考に調査研究

自治・地方分権特別委員会

●11月6・7日、福井県越前市と広島市への視察を行いました。

越前市では、地域振興のための地域自治組織の形成について、また、広島市では制定して間もない住民投票条例について、それぞれの現在までの検討過程や今後に向けての課題などに関して調査研究を行いました。これらの他自治体における先駆的な事例を、これからのように参考にして、新宿区らしい仕組みを構築していくかを考えていきたいと思っています。

●現在活動している地区協議会の現状について、



『住民投票制度』(広島市)について視察

## 外部評価実施結果について

議会・行政改革特別委員会

●今定例会では、「平成24年度外部評価実施結果」について、報告を受け質疑を行いました。

評価後の区の対応や実施結果の報告時期についての質疑、評価委員会での意見交換内容などに関する意見がありました。

●11月6・7日、岐阜県多治見市と三重県鳥羽市への視察を行いました。議会基本条例の制定過程の調査とあわせて、多治見市では「市民と議会との対話集会」、鳥羽市では「委員会インターネット中継」などについて、説明を受けました。



岐阜県多治見市 マスコットキャラクター「うながっぱ」

## 議員の逝去・辞職、会派の異動

●山田啓史議員(社会新宿区議会議員団)は、去る11月5日逝去されました。新宿区議会として心よりご冥福をお祈り申し上げます。

●故山田啓史議員に対し、11月30日の本会議において、赤羽つや子副議長による追悼演説が行われました。

●沖ともみ議員(みんな・無所属の会)は、11月21日付けで辞職しました。

●「みんな・無所属の会」は、11月21日付けで『新宿区議会無所属クラブ』に名称変更しました。

## 皆様から託された 請願・陳情の審査結果

請願・陳情の内容は、区議会ホームページをご覧いただくか、議会事務局までご連絡ください。

**継続審査 1件**

福祉健康委員会  
建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める陳情  
審議未了 1件

福祉健康委員会  
東五軒町(学童クラブ・児童館・地域交流センター) 2013年度からの民営化についての陳情

## あとがき

あけましておめでとございます。謹んで区民の皆様のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。

今年も区議会を身近に感じていただけるような紙面づくりに努力してまいります。本紙についてのご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

編集委員  
宮坂 俊文  
赤羽 つや子  
吉住 はるお  
野もとあきとし  
近藤 なつ子  
志田 雄一郎